



# 三条南ロータリークラブ週報

Sanjo Minami Rotary Club



2022-23 クラブテーマ **未来創造**

2022. 11. 28

ライラ報告

No.2431 No.14



会長挨拶  
三条南ロータリークラブ  
会長  
**松崎 孝史**

今日は、「ライラ研修報告」として三条信用金庫の田辺孝行さん、北洋花さんにお越し頂いております。

ライラ研修とは、ロータリークラブまたは地区が実施するプログラムで、若い人たちが新しい友人をつくり、楽しみながらリーダーシップのスキルを磨くことを目的としています。

私の好きな言葉に

「チャンスは貯蓄できない」「不可能の反対語は挑戦」という言葉があります。

今回「ライラ研修」として声がかかり参加されたと思います。来年やろうと思っても声はかかりません。この与えられた機会をチャンスと思い、これからのお二人の人生に生かし、難しい問題が出てきたとしても、

それは不可能ではなく挑戦することによって可能となるよう我々ロータリークラブは若い人たちを応援していきます。

◆本日の出席：39名中24名

◆先週までの通算出席率：86.15%

◆本日のゲスト：ライラ研修生  
三条信用金庫 田辺孝行さん、北洋花さん

◆先週のメイクアップ

▷11/15 米山ガバナーエレクト年度地区研修協議会実行委員会（三条ロイヤルホテル）へ  
石山昌宏君▷11/19 三条市青少年指導委員会設立50周年記念祝賀会（ジオワールドVIP）へ  
松崎孝史君▷11/22 三条北RCへ 佐々木常行君、広岡豊樹君▷11/26 地区財団ミーティング、財団米山感謝の集い午餐会（ANAクラウンホテル新島）へ 木村譲君

## ◆幹事報告 太田義人 幹事

【RI 第2560地区2022～23年度地区大会】に関して2022年11月12～13日（於：新島市）

- 1 2022-23年度地区大会の御礼状
  - 2 「地区大会プログラムの追加事項」 配布しました。
  - 3 地区指導者育成セミナー動画配信のご案内
- 地区大会1日目のセミナーの内容をYouTubeにて視聴できるようになりました。

URLは週報No.14に掲載しましたのでご覧ください。

なお、地区大会2日目 本会議の配信は以前お知らせしたURLでアーカイブ視聴できます。

※これらの配信は「限定公開」になっておりURLを知る人だけが視聴できる仕組みになります。YouTube上からキーワード検索をしても表示されませんのでご注意願います。

## 😊ニコニコボックス

11/28 8,000円 本年度累計 194,000円

松崎会長「本日はライラ研修生として田辺孝行さん、北洋花さんがいらしてくださいました。ライラ研修がお二人にとって実りあることを祈っています」

太田幹事「田辺さん、北さん、ライラ研修お疲れ様でした。本日の御報告宜しくお願ひします」

野崎君「本日のライラ報告、三条信用金庫の田辺さん、北さん、宜しくお願ひ致します」

西潟君「2022年日本女子プロゴルフ選手は本当に強かった。本日、ライラ報告の田辺君、北さん頑張ってください。全ては明日の糧に」

関君「うちにきた生後半年の新しいコリー犬がトイレをおぼえてくれました。毎日少しずつ大きくなってかわいいばかりです」

田代君、田代君

「BOXに協力します」

永桶君「BOXにご協力ありがとうございました」



国際ロータリー会長 ジェニファー・ジョーンズ (カナダ)  
第2560地区ガバナー 高橋 秀樹 (新潟)  
第4分区ガバナー補佐 渡邊 喜彦 (巻)  
会長 松崎 孝史  
幹事 太田 義人  
SAA 桑原 朋子

事務局  
〒955-8666 三条市野2-5-10  
三条信用金庫本店内  
TEL 0256-35-3477  
FAX 0256-32-7095  
E-mail info@sanjo-minami.jp  
URL https://www.sanjo-minami.jp

# ライラ研修報告

三条信用金庫

田辺 孝行 さん



三条信用金庫一ノ木戸支店の田辺孝行と申します。

この度はライラ研修という大変貴重な研修会に参加させていただき誠にありがとうございました。今回の講演会を通じ私のリーダー論、仕事への向き合い方に関してとてもいい刺激を頂きました。学ぶ機会を与えて頂いたこと、この場を借りてお礼申し上げます。

それでは、「地域社会が育てるリーダーの資質とは」というテーマで行われた研修を通じて学んだことを報告させていただきます。

午前の部では渋沢栄一の「現代語訳 論語と算盤」の著作者である作家の守屋淳氏による講演でした。守屋氏による講演は日本資本主義の父と言われる渋沢栄一が生涯を通じて、何をを行い、何を成し遂げたのか、そのことから私たちは何を学ぶことができるのかという内容でした。渋沢栄一は数多くの偉業を成し、現代社会に多大な影響を与えた人であるということが分かりました。しかし、死ぬ間際には「もっと早くいろいろなことをやっておけばよかった。」と後悔の言葉を残しています。非常に志が高い人物であり、本人は決して満足していなかったということに驚かされました。渋沢栄一曰く、会社というのは論語と算盤のバランスが大事ということを説いていました。企業を大きくするために利益ばかり求めていても、そこにモラルがなければ大きく企業として成長することはない。モラルなき資本主義はいけないということです。

私はこの言葉には多くの事に通ずる点があるのではないかと感じました。例えば、お客様へ商品を提案する際、結果ばかりを意識していると十分な信頼関係を構築することができず、上手くいかないことがあります。自分の利益ばかり考えるのではなく、まずは相手との信頼関係を構築することが良い結果への近道となるのではないかと改めて考えさせられました。今後は、公私ともに損得勘定ではなく、誰であっても誠心誠意向き合い、「信頼関係」を大事にしていきたいと思えます。

午後の部では住職の阿部正機氏による「仏教におけるリーダー論」の講演でした。お釈迦様が残してきた言葉から、人としてどのような考え方、生き方をしていけばいいのか、といった内容でした。

そのなかで私が印象に残ったのは「どの方向に心で探し求めてみても、自分よりさらに愛しいものはどこにも見出されない。そのように他人にとってもそれぞれの自己は愛しい。だから他人を傷つけてはならない。」といった言葉です。

つまり、「この世で一番愛しいのは自分であり、他人もみな自分が一番愛しいのだから他人を傷つけてはいけない」ということです。私は相手の身になって考えるという言葉の完成形だと感じました。この慈悲の心を持っていれば多くの人に愛され、信頼される人物になれる。これこそが皆の手本になれる真のリーダーへの一歩なのだと私は感じました。

最後に今回の研修を通じ、私はリーダー的存在に選ばれたい人材になりたいと強く思いました。そのためには「論語と算盤」、つまり「モラルと利益」のバランスがとにかく大事であり、「モラル」に通ずるものがお釈迦様の言葉なのではないかと私は思いました。モラルなき資本主義に未来はない。私はこの言葉を教訓とし、三条信用金庫だけでなく、この三条市という地域を引っ張るリーダーに推薦されるような人物になりたいとここに宣言します。

冒頭でも申し上げましたように大変有意義な研修会に参加させていただいた事本当に感謝しております。

以上で報告を終わります。ご清聴ありがとうございました。

## ライラとは



### Rotary Youth Leadership Awards

リーダーシップを発揮したい、自分の可能性を広げたい、世界を変えたい……。

そんな考えを実現するための第一歩となるのが、「ロータリー青少年指導者養成プログラム」

(RYLA) です。ロータリークラブまたは地区が実施するこのプログラムで、若い人たちが新しい友人をつくり、楽しみながらリーダーシップのスキルを磨いています。

### RYLA でできること

地元で活躍する人や豊かな経験をもつ人たちと一緒に：

コミュニケーションや問題解決のスキルを磨く  
学校や地元地域で活躍できるリーダーとなる方法を発見する

地元を動かすリーダーによる指導、意欲を高めるような講演、仲間との交流を通じた学び  
自分の可能性を発見し、行動へとつなげる  
楽しみながら、生涯続く友情を培う

### RYLA の内容

RYLA のイベントは、14～30 歳までを対象として、地元ロータリークラブや地区によって開催されます。地元のニーズに応じて、1 日のセミナーから数日間の合宿まで、さまざまな形式が取られます。最も多いのは、さまざまなトピックのプレゼンテーション、アクティビティ、ワークショップなどを含む、3～10 日にわたるイベントです。

### R I 第 2560 地区では

地区ライラ委員会が毎年 1～2 泊の合宿研修で座学、屋外活動、親睦交流会などを行っていましたが、コロナ禍により一昨年は中止、昨年と今年はオンライン研修となりました。



## 三条信用金庫 北 洋花 さん



三条信用金庫の小崎洋花と申します。この度はライオン研修という貴重な研修に参加させていただきまして大変ありがとうございました。青少年奉仕委員長の坪井様をはじめ、三条南ロータリークラブの皆様にお礼申し上げます。

研修は午前の部と午後の部に分かれており、去年に引き続き新型コロナウイルスの影響によりリモート開催となりました。午前の部は守屋淳先生による特別講演でした。「今、渋沢栄一に学ぶ」をテーマに、著書「現代語訳 論語と算盤」を通して渋沢栄一が大切にしていた考えや志についてお話を聞きました。

その中で私が一番心に残っている言葉は「信用で回す経済」です。「自らの信用で貯蓄金を集め、信用できる企業に投資し、そのリターンを顧客に分配する」という渋沢栄一が目指していた経済の仕組みです。三条信用金庫で働く私にとってとても身近に感じたお話であり、私も窓口に来店されるお客様との信頼関係を築いていき、周りから信用される人になりたいと思いました。

午後の部は、基調講演「仏教におけるリーダー論」をテーマに阿部正機先生よりお話を頂きました。私自身の日々の行動と照らし合わせながらお話を聞いていると、改めなければいけないこと、反省しなければならないことばかりで、どのお話も大変心に響く内容でした。その中で印象に残っていることが二つあります。

一つ目は「相手の欠点を見ることはよくない。相手はともかく自分はどうか。」ということです。他人の悪い所ばかり指摘するのではなく、そういう自分はどうかかと振り返り、欠点を改めていく姿勢を見せることで周りから信用される良いリーダーになれるのだと思いました。

二つ目は「良いことをする時は躊躇ってはいけない。」ということです。「電車やバスでお年寄り、目や足が不自由な方に席を譲る時、街の中でゴミを見つけた時、人は少なからずためらいの気持ちを持ってしまう」というお話を聞いて、恥ずかしながらも共感してしまいました。良いことをしようとする時は躊躇わず進んで行くことが、良いリーダーになるための近道なのだと感じました。

最後に、本研修は「地域社会が育てるリーダーの資質とは？」をテーマとして行われましたが、研修を通じてリーダーであるべき姿がより明確にイメージできるようになりました。リーダーはチームを引っ張り、まとめていくことだけではなく、まず皆様から信用されること、そしてチームを良い方向へ導いていけることがリーダーとしてとても大切だと思いました。今回学んだことを生かし、地域社会に貢献できるよう努めていきたいと思っております。このような貴重な機会を頂き、本当にありがとうございました。以上で発表を終わります。ご清聴ありがとうございました。



例会風景



三条市青少年指導委員会 設立50周年記念式典 令和4年11月19日 於 ジオワールド・ビップ

三条市青少年指導委員会設立 50 周年記念式典が 2022 年 11 月 19 日、ジオワールドVIPで開かれ、松崎孝史会長が来賓として招かれ、三条RCと共に先に寄付した白ポストの贈呈式を行いました。

## 12月のお祝い

### ★会員誕生

吉沢栄一君  
杉井旬君  
大原知弘君  
大溪秀夫君



### ★配偶者誕生

布施純也君御夫人  
坂井範夫君御夫人  
渡辺俊明君御夫人

## 今後の予定

12/12 通常例会 新入会員卓話 関博市君  
12/19 夜例会 忘年家族会 於：ジオワールドVIP  
12/26 休会

2023年は、1月16日よりスタートします。

\*おめでとうございます\*

## ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。